

高田小学校だより

【学校教育目標】

人間性豊かで 実践力のある児童の育成

～たのしむ かんしゃする たかめあう～

令和 7年10月31日 NO. 7

和紙と獅子舞の学校



高田の魅力を発信しよう

木々の葉が少しずつ色づきはじめてきました。保護者のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

高田小学校では、「高田の魅力を発信しよう」というテーマのもと、各学年で学習活動を進めています。

学 年	内 容
1・2年生	身近な自然や地域の施設ではたらく人
3年生	地域の農産物に関わり、「高田のおいしいを伝えよう」
4・5年生	水の学習、獅子練り、紙すきなど、高田の伝統や自然に目を向け、発信する「高田の魅力を広げよう」
6年生	修学旅行での学びをさらに深めて、身近な高田地域や私たちのくらし・社会を見つめた平和学習

11月15日の学習発表会では、3年生以上で「高田の魅力を発信しよう」のとりくみ（プロジェクト）のようすを発表します。プロジェクトによっては、学習発表会以降も引き続き学習活動を展開するものもあります。

学習発表会に向けて

今年の発表会では、「伝える」をテーマに練習に励んでいます。「高田の魅力を発信しよう」のとりくみで見つけた「学びの宝物」を、どうすればお家の方や地域のみなさんに分かりやすく、そして魅力的に「伝えられる」か、グループで知恵を出し合いながら準備を進めています。

また、音楽の表現活動も練習に力を入れています。物語の世界を歌とセリフで表現する音楽物語や、心を一つに奏でる合奏など、なかまとりズムや調子を合わせることの難しさを感じながらも、練習を重ねています。

学習発表会は、子どもたちがこれまで学んできたことの成果を発表する大切な機会です。試行錯誤を繰り返しながらも、一生懸命に表現しようとする子どもたちの姿に、どうぞあた

たかいご声援をよろしく願いいたします。
保護者のみなさま、地域のみなさまには、今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



森のピオーネ・高田ジンジャー
3年生の販売（高田地区文化祭）

6年生 修学旅行

～ 平和と歴史の重みを感じて ～

9月26日27日、6年生は広島に修学旅行に行きました。

初日は、広島平和記念公園で平和集会をし、全校児童で折った折り鶴を「原爆の子の像」に捧げ、代表が「平和への誓い」を述べました。

資料館では、焼けた衣服や「人影の石」、「伸ちゃんの三輪車」、「真っ黒なお弁当」など実際に目の前にし、80年前のできごとをこどもたちはリアルに感じとっていました。

6年生のこどもたちは、被爆者の講演をしっかりと聴き、平和記念公園の石碑や遺構めぐりで写真やメモに残すなど、現地での学びを深めました。6年生は あらためて平和への思いを強く抱きました。

2日目は、厳島神社を参拝しました。潮が満ちはじめていましたが、わたしたちが着くころは、大鳥居の下までぎりぎり行くことができました。厳島神社の歴史や構造など、壮大さに、こどもたちも驚いていました。

修学旅行で たくさんの学びと思い出を得ることができました。



原爆の子の像に、全校で折った折り鶴を捧げました。

5年生 海の学習

～「秩序・友情・実践」のテーマに向かって～

5年生は 玉野市渋川海岸に 海の学習に行きました。

メインのカッター訓練では、いっしょに参加している高倉小学校の5年生と、声をそろえ、力を合わせて、オールをこぎました。

「オールをこぐのが だんだん上手になっていって、カッターがグングン進んだんで。」と、5年生がうれしそうに話していました。

こどもたち みんなの力が 一つになったときのパワーを実感したようでした。

2日目は、地引き網をおこないました。

参加校みんなて、力を合わせ、声をそろえて網を引きました。

使った網は、次に使うときに もつれないように片付ける「網たぐり」をします。みんなで調子をそろえながら、網をたぐりました。

この日は、スズキなど約30匹の海の生き物を獲ることができました。参加校全員が砂浜に集まり、指導員の方から、魚やクラゲ、海草などの名前を教えてもらいました。

一人ではできないことも、みんなで力を合わせて達成することを実感した 海の学習となりました。



グングン進んだカッター訓練

今月の詩・ことば

グローアップ

岡山市立御南小学校 4年生 浅野 結衣

四月、わたしはピアノの先生から、
「発表会に出ませんか。」

と言われた。わたしは、幼稚園の年長からピアノを習っているが、発表会に出ることはいつもことわっていた。はずかしがりやだからだ。しかし、今年のわたしはちがう。わたしの通っている小学校では、学年目標がある。四年生の学年目標はグローアップだ。わたしは、「発表会に出て、一歩成長したい。」と思っていた。だから、わたしはピアノの先生に、
「出たいです。」

と力強く言った。

曲は『よろこびのうた』を選んだ。この曲を聞いていたら前向きな気持ちになれるからだ。わたしは毎日 登校前と夕方ピアノの練習をした。

あっという間に八月の発表会の朝になった。わたしは朝からどきどきしていた。

発表会の会場に入った。ホールは広く、ぶ台の真ん中にグラインドピアノがあり、横にはきれいなスタンド花があった。ピアノと花がキラキラしていた。

発表会が始まった。

わたしは心ぞうがばくはつして、ほかの人の音が聞こえなかった。お母さんが わたしに、
「まちがってもいいから、最後までがんばって。」
と言った。わたしはうなずいてぶ台の横に行った。

わたしの順番になった。イスにすわり、ピアノをひきはじめた。わたしの頭の中は真っ白になっていたが、手が勝手にピアノをひいていた。わたしは最後まで『よろこびのうた』をひくことができた。「やったあ」と、ジャンプしたい気持ちをおさえて、しずかに礼をしてぶ台をおりた。

席にもどると、お母さんが、

「よかったよ。がんばったね。」

と言った。わたしの心ぞうは、やっと静かになった。

わたしは、発表会に出ることができ、一歩グローアップしたと思う。来年も、発表会にチャレンジしようと思う。

（児童生徒文詩集「おか山っ子」第75号より）

「学校だよりNo. 7」は、各ご家庭に配付しております。
左のQRコードを読み取ると、PCやスマホで読むことができます。高田小HPには、日々のこどもたちのようすや学校だより 行事予定を掲載しています。ご覧ください。

高田小HP